

資料20 読み聞かせボランティアの声

# 読み聞かせボランティアの声

朝、正門を入ってくると、外で遊んでいる子供たちが「読み聞かせのおばさん」といって話しかけてくるんですよ。

読み聞かせをした本を借りて読んでくれた子がいて、読んでよかったと思いました。

家で読む練習をすると子供がいろいろアドバイスしてくれるんですよ。子供と本の話をするのが多くなりました。

一冊読み終わると、子どもたちから「まだ時間があるよ。」と言われ、また一冊読んでしまおうわたしです。楽しいひとときでした。

真剣に耳を傾ける子どもを見てうれしく思います。おもしろい話では声をあげて笑ってくれ、読み手も楽しかったです。



子どもが1年生の時から6年間、教室に通わせていただきました。かわいかった1年生のころ「あの本を読んだんだなあ。」などと本の題名を思い出しながら、子どもの成長を間近に見れた幸福をかみしめています。

読み聞かせボランティアを始めて図書館に行くことが多くなりました。子供も一緒に行って借りてくるので、本をたくさん読んでいます。

今年初めて参加しました。小さい弟2人を連れて行くので少し心配でしたが、クラスの子どもたちが優しくお世話してくれ、共に楽しむことができました。